



岩手県人会ニュース

188

Rua Thomaz Gonzaga 95 - M Liberdade São Paulo SP Brasil CEP 01506-020
TEL/FAX (55 -11) 3207-2383 E-mail : iwate@iwate.org.br www. iwate.org.br

2015年4月発行

ブラジル岩手県人会の第56回定期総会が、1月18日(日曜日)県人会ホールで開催され60名余りが参加した。役員改選は立候補・推薦共になく、定款に従い前理事会に一任することになった。総会内容については下記に記します。

56ª Assembleia Geral foi realizada no dia 18 de janeiro com a eleição da nova Diretoria para o biênio 2015 e 2016. Chida-san foi reeleito para o 9º mandato consecutivo. Após a Assembleia foi realizado Shinnenkai.

第56回定期総会は多田マウロ副会長の開会宣言で始まり、千田会長は、過ぎ去った1年を振り返り、会員親睦はじめ、様々な事業の中で母県の岩手日報社からの依頼による「ワールドカップ特集」への寄稿、同社の記事提供を受けた新企画「ふるさとだより」の発行など郷土とも交流が出来、会員皆さんや母県の協力のお陰と謝意を表した。



総会議長に多田副会長や署名者を選出。2014年度事業報告と県人会訪問者4,564名、図書利用者1,325名で6,014冊の利用が報告され、会計報告は各種事業やサロン賃貸収入が増えR\$14万余、支出も会館管理、整備、事業、親睦、備品など約R\$14万が報告され承認された。

2015年度事業計画は通常年を基に案が提出され、予算支案は共に\$14万を計上し承認された。(2014年度予算収支案はR\$11,5万)



一 定期総会 千田会長9期目 一



理事会提案 2年間継続された年会費R\$80,00からR\$90,00への改訂案が承認された。

役員改選は、事前に会長候補を募ったり表明があればサポートすることを確約するも期日迄に申込みが無く、止むなく前理事会が引継ぎ且つ新理事の決定を一任され、千田会長が9期目を続投することになった。会長は次世代会長の育成とそ



の為の協力を約した。「新年会」は60余名が参加し、昨年に続き「仕出料理」で、参加会員に半額の負担をお願いした。これは会員への還元の一環として昨年からの導入。長老でモジ市在住の菊池達郎さん(87才)の音頭で乾杯し宴が始まり、会食し乍お互の抱負を語りあったり、久しぶりの再会を喜びあった。その後、カラオケなどを楽しみ午後4時頃閉会した。

新理事会構成 2015年 - 2016年

Diretoria da A C A Iwate Kenjinkai do Brasil 2015-2016

- 会長 Presidente 千田 曠曉 Hiroaki Chida
- 副会長 Vice Presidente 多田 孝則マウロ Takanori Tada (OB)
田口 精基 Seiki Taguchi, 平野 マリア Maria Hirano
- 書記 Secretário 平野 稔 Minoru Hirano,
東 ヴァネッサ Vanessa Higashi (OB)
- 会計 Tesoureiro 昆野昭仁ワシントン Washington Akihito Konno (OB)
野村 なおみ Naomy Nomura
- 正監査 Conselho Fiscal Efetivo 平野 マリア Maria Hirano
手島 治 ジョージ Jorge Ossamu Tejima
大関 多田 てる子 Teruko Tada Oseki
- 監査補 Conselho Fiscal Suprente 田口 晃基 Kooki Taguti
山口 忍 セシリア Cecilia Shinobu Yamaguchi (OB)

- 岩上 ますみ エリカ Erica Masumi Iwakami (OB)
- 理事 Diretores 阿部 正司 Masashi Abe, 千田 輝海 Teruomi Chida, 川村 益夫 ネルソン Nelson Masuo Kawamura (OB), 亀ヶ沢 アメリア Amelia Kamegasawa (OB), 巖 毅 Takeshi Horoiwa, 児玉 道義 ミルトン Milton Michiyoshi Kodama, 及川 秀義 Hideyoshi Oikawa (OB), 渡辺 正 Tadashi Watanabe (OB),
- ☆(OB) 印は留研生です。(OB) e Ex Bolsistas do Iwate-ken

- 名誉会長 Presidente Honorário 菊地 義治 Yoshiharu Kikuchi
- 相談役 Conselho Consultivo 栢沢 千秋 Chiaki Tochizawa, 亀ヶ沢 梅吉 Umekichi Kamegasawa, 佐々木 憲輔 Kensuke Sasaki, 千葉 直義 Naoyoshi Chiba, 高 凡児 Bonji Takahashi, 大志田 寿 Hisashi Ooshida, 菊池 達郎 Tatsuro Kikuchi, 藤村 光夫 Mitsuo Fujimura, 猫塚 司 Mori Nekozuka, 村松 弘一 Koiti Muramatsu, 高橋 宏二 カルロス Carlos Kooji Takahashi

ぼ う ね ん か い た ん じ ょ う か い
忘年会・誕生会 2014



12月14日(日)、2014年度最後の催し「忘年会、第55回誕生会」が行われ約60名が参加し、多田副会長の開会挨拶で始まった。

千田会長は、会員皆さんやボランティアのおかげで「わんこそば大会」「日本まつり」「カナネア旅行」「餅搗」と年間の諸交流事業など、充実した県人会活動ができた事に感謝を述べた。

食事を前に日頃練習に励んでいる「雷神太鼓」の演奏が披露され、拍手が沸いた。毎週末に練習しているが、時折演奏の依頼が外部よりある事から、その演奏をみた人々から太鼓仲間に入りたいとの問い合わせが絶えず、太鼓の数が足りなくなってきている。

宴は菊池達郎長老の音頭で乾杯、会員皆さんが持ち寄った料理に舌鼓をうち乍、それぞれが懇談し交流。また前日搗いた美味しい餅で雑煮が作られ提供された。

皆さんが楽しみにしている「ビンゴ」も行われ、出た数字に一喜一憂。当たった人は嬉しそうに賞品を選んでた。また人によっては何回も当



たり、怪しいぞ私の数字を出して(笑い)といいながら興じていた。

「誕生会」では、県人会提供のケーキを囲んで9月から12月生まれの方々を祝い、壮健を祈願してプログラムを終了。そのあとはカラオケで歌ったりして、楽しい一日を過ごした忘年会であった。



Bonenkai 2014,

juntamente com a 55ª Confraternização de associados, aconteceu em 14 de dezembro e teve apresentação de Taiko com o grupo Raijin.



- 2014年12月2日 岩手日報の鈴木義孝さんから、社報の送信あり、1面に「本紙記事ブラジルへ、現地県人会が岩手だより」発行に協力、交流深く、と掲載されていた。
- 11 花巻から盛川ゆうさん(27才)が来館。農業方面を視察希望
- 13 90キロのもち米を使用し餅つきあり。お陰さまで完売。
- 14 亡年会・懇親・誕生会あり。約60余人が参加
- 18 会報187号を国内外へ約400通発送
- 21 マイリンケの農場内施設で行われた、相談役高橋凡児、久子さんの金婚式に会長夫妻、平野夫妻出席
- 22 定期総会・新年会の案内状を会員へ発送、☆丹野清人(賛助会員)首都大学教授来館

- 2015年1月5日 新年度県人会業務を開始
- 10 役員会開催 総会・役員改選について
- 18 第56回定期総会、役員改選、新年会開催。60名が参加
- 28 多田副会長は日本祭会合に出席。千田県連役員会出席。

IBCの中村さんより第4回岩手紅白歌合戦ビデオ送付あり。
29 千田代表者会出席

2月3日 県へ2014年度事業報告、収支報告書を送信

- 14 役員会開催 年度事業計画の日程調整など
- 21 辻川金属彫刻上海海外事業部から辻谷昭則さん来館し懇談。

- 25-26 会長県連役員会、代表者会出席
- 27 「ふるさとだより②」を会員、南米県人会へ発送
- 3月6日 県庁より高齢者賀詞(千葉直義氏)、百寿者表彰状(苫米地静子さん)の送付あり
- 11 東日本大震災4周年追悼集会在被災県と主要団体協賛で宮城県人会に於いて行われた。
- 14 3月度理事会開催。議題は活動事業日程調整、誕生交流会、わんこそば祭り、東北ブロック運動会、日本まつりなど
- 18 会員へ懇親会、わんこそば大会、運動会の案内など発送 県連役員会に会長出席
- 19 千葉キクさん(金ヶ崎)のお孫さん山下健二さんと母親、健二さんの婚約者来館(健二さんは東京大学で電気工学科卒日本在住)

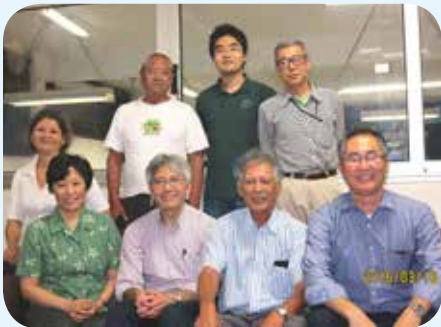


25/26 県連役員会、代表者会、総会に会長出席

国吉夫妻来館 ブラジル-パラグアイ

3月17日(火)早稲田大学理工学部英語教育センター教授の

国吉ニルソンさん(ブラジル日系3世)と妻の瑞穂さん(パラグアイの日系2世、父は山田町出身のアスンシオン元県人会長の武藤さん)が来館。



瑞穂さんは岩手県の留学生OBで、多田当

県人会副会長とも親交があり連絡しあっていた。夫妻は両国の実

家訪問を兼ねる。瑞穂さんは早稲田大学院人間学研究所博士後期過程で移住論を研究。岩手からの海外移住者に絞り研究をしている。申しでにより岩手県人移住者資料や他の資料を提供した。夕刻には有志で夫妻の歓迎懇談会を行った。

Visita do casal Kuniyoshi ao Kenjinkai. Nilson Kuniyoshi é brasileiro e professor de inglês na Universidade de Waseda em Tokyo. A esposa Mizuho é paraguaia, foi como Ryugakusei para Iwate-Ken e atualmente faz doutorado em Waseda.

寄付・寄贈 高橋好子 R\$ 400.00、渡辺きんこ R\$ 100.00

多数から図書(の)寄贈、他お茶菓子、利用者から多数の寄贈あり。県人会訪問者数(1階サロン利用者は含まれません)

11月 378名、12月 364名、2015年1月 313名、2月 330名、3月 図書利用 2014年11月 423冊、86名、12月 407冊、83名、2015年1月 441冊、104名、2月 414冊、98名、3月

会費納入者名(敬称略) Anuidades Pagantes

会費は総会で本年度分からR\$ 90.00になりました。

a partir de Janeiro 2015 Anuidade de Kenjinkai R\$ 90,00

2014年12月 和賀希耕(Kiko Waga)、久保ジョージ(Jorge Cubo)、渡辺誠一(Seiichi Watanabe)、大泉後藤みちこ(Michiko Goto Ôizumi)、加納ナカ(Naka Kano)、山中正二(Shoji Yamanaka)、巖巖毅(Takeshi Horoiwa 2013/14)、児玉道義ミルトン(Milton Michiyoshi Kodama)、崎田ちとせ(Chitose Sakita 2013-2014)、国成ローザ(Rosa Kuninari)、国成精一ジュベルソン(Juvenilson Seiichi Kuninari)、松井定信(Sadanibu Matsui 2015) 田口裕久(Hitohisa Taguchi 2015)、丹野清人(Kiyoto Tanno 2014-2015)、

2015年1月 伊藤きんこ(Kinko Ito 2013/14)、阿部正司(Masashi Abe 2015-以後2015年)、阿部貴司アイレス(Aires Takashi Abe)、藤村光夫(Mitsuo Fujimura)、千田曠曉(Hiroaki Chida)、平野稔(Minoru Hirano)、野村なおみ(Naomy Nomura)、塚田よしこ(Yoshiko Tsukada)、大関多田てるこ(Teruko Tada Ôseki)、高橋好子(Yoshiko Takahashi)、田口精基(Seiki Taguchi)、藤村光夫(Mitsuko Nomura)、浅見マリア(Maria Asami)、岡田ダニエル(Daniel Okada)、菊地達郎(Tatsuro Kikuchi)、及川秀義(Hideyoshi Oikawa)、長野長勇(Cyoyu

Nagano)、山口忍セシリア(Cecilia Shinobu Yamaguchi)、多田孝則マウロ(Mauro Takanori Tada)、多田登(Nobori Tada)、田鎖満(Mitsuru Takusari)、佐々木憲輔(Sasaki Kensuke)、佐々木憲次(Kenji Sasaki)、千葉直義(Naoyoshi Chiba)、山田山口えつこ(Etsuko Yamaguchi Yamada)、石井ネウザ(Neusa Ishii 2013/14)、石井克之(Katsuyuki Ishii)、大森みどり(Midori Ômori) 武田春雄(Haruo Takeda) 梶原まさこ(Masako Kajiwara)、中村修于(Osao Nakamura)、橋本敏郎(Toshiro Hashimoto)、和田司(Tsukasa Wada)、石崎一喜(Kazuyoshi Ishizaki)、2月 菊池透(Tooru Kikuchi)、手島治ジョージ(Jorge Osamu Tejima) 名原幸蔵(Kôzo Nahara)、手島多田良子(Ryoko Tada Tejima)、菊地義治(Yoshiharu Kikuchi)、昆野としこ(Toshiko Konno) 昆野昭仁ワシントン(Washington Akihito Konno)、大志田寿(Hisashi Ooshida)、千葉キク(Kiku Chiba)、高橋凡児(Bonji Takahashi)、高橋泰輔(Taisuke Takahashi 新賛助会員一花巻市 Hanamaki-shi)、谷田部昭代(Akiyo Yatabe)、吉田みち子(Mitiko yoshida)、永松通一(Michikazu Nagamatsu)、猫塚司(Mori Nekozuka)、山中正二(Shoji Yamanaka)、平野マリア(Maria Hirano)、伊藤範夫(Norio Ito)、3月17日まで

いせいもちつ 威勢よく餅搗き



度の乾くのを待ち、500g毎に計量されて袋に詰められた。予約も多くあり午後から受取りをお願いした。

お手伝いは、役員、婦人部、青年部、ボランティアと約30数名に参加頂いた。岩手（県人会）の餅は旨いという定評がり、出来上がった餅は当日買ひもありお陰で完売した。

MochiTsuki, foi realizado no dia 13/12, um dia antes do Bonenkai. Este ano só realizamos venda de shiromochi.

12月13日（土）岩手県人会恒例の「餅搗」が早朝から行われた。計画では餅祭り復活を願っていたが、お正月用の餅提供となった。前日餅米90キロを洗い浸しておいた米を蒸かし、機械で少々回し臼へ。搗く人は交代で手水は多田副会長が一手に引受ける。搗きあがった餅は裁断機（餅切り）で同一規格に丸められ、ある程



写真は左から Jão, Noriko, Warter, 高橋夫妻, Yoshie, Koo さん

いらい・きんこんしき たかはしぼんじ・ひさこふさい
祝・金婚式 高橋凡児・久子夫妻
おめでとう！ 故郷花巻から実兄も出席

マイリンク郡のドナカタリーナで、養鶏を始め地道な研究と経営で、現在では30万羽の鶏を飼っている。販路は全て自力開拓したお得意さんで固めている。他に雛飼育場や今回のお祝い会場となった農場（多目的）もある。県人会からは、千田会長夫妻と平野夫妻でお祝いに出席した。ふるさと花巻から実兄や友人の参加もあった。



駆けつけた実兄（81歳）から、幼少期の苦勞ばなし等が披露され、当時の歴史に興味を抱いた。

Casal Bonji e Hisako Takahashi, comemoraram

Bodas de Ouro em grandiosa cerimônia, realizada em Mairinque. Convidados do Japão, vieram para prestigiar a festa.

Sr. Kosuke Kuji, presidente do Nambu Bijin, um dos saques mais famosos do Japão que é feito em Iwate, visitou o Kenjinkai no dia 18/12.

いわて さくら なんぶびじん くじしゃちょうらいかん 岩手の酒蔵 南部美人の久慈社長来館

12月18日（木）午後、所用で来伯していた（株）南部美人の久慈浩介社長が帰国を目前に2年ぶりに来館。昨年6月に二戸市の南部美人の蔵元を訪れた当県人会員平野さんを交えて懇談。話題はNHK盛岡ラジオ番組の電話中継のこと、そしてアメリカ人が同蔵元で酒造りの修行していることなどに話が弾んだ。久慈さんより帰国後、NHK盛岡のテレビ番組「豊田エリーの今夜は日本酒」のDVDの送付があった。久慈さんには毎年の日本祭りや、創立式典での鏡割り用具やお酒の提供など多大な協力を頂いている。

写真 左から千田久慈さん、平野



東日本大震災から満4年・復興へ長い道程！

após 4 anos do Terremoto e Tsunami de 11/3/2011



今年も2011年3月11日の「東日本大震災」から4年を迎え、警察庁は、東日本大震災による死者は1万5891人、行方不明者は2584人と発表した。被災地の避難者は公営住宅の遅れから入居できた人々は僅かで、今も狭い仮設住宅で不自由な生活をしていると云う。被害を受けた地域では高台に公営宅地を造成したり、或いは津波浸水地区を10m程「嵩上げ」すべく巨大ベルトコンベア（写真・陸前高田は総延長3kmと嵩上げ）を使って行われ、「嵩上げ」工事は山田町で行われている。

あの日の大災害からブラジル在被災地出身県人や日系人は、1日として忘れられない出来事と感じていると思います。



被災地の復興を願う人々は、震災の影響で雇用も少なく、なかなか自立出来ない方たちも多くいるという。水産加工業では被災前の僅か19%の達成で、膨大な資金融資で創業しても、以前の取引先が離れ再呼び込みも難しく、廃業に追い込まれた事業者も多くいる。岩手県の復興は8年を要する計画で、あと4年で完全復興ができるのか？ 道程は長いかも・・・でもきっと「春」が来る。

サンパウロでは今年も震災4周年の3月11日被災県並びにコロナ主要団体で「追悼集会」を行いました。

当会では「ふるさとだより」で、被災地の現状を伝えております。私たち小さな県人会で大きな支援は出来ませんが「心の支援」で被災地の早期復興を祈念致して参りたいと思います。

Imagens da reconstrução de RikuzenTakata, cidade atingida pelo Tsunami de 2011. Podemos observar que o terreno próximo ao mar está sendo aterrado e elevado, para receber as construções. Obra similar está sendo realizada também em Yamada machi.

岩手県人会発展のため 皆さんの声を

新しい移住者が途絶えて30数年が経過します。当県人会は故郷を遠く離れブラジルに移住された方々の、親睦や情報交換の場として設立されました。先輩諸氏が築いた立派な会館をも所有する県人会です。皆さんの県人会は転換期を迎えており、どう乗り切るか考えて頂けませんか。移住者の高齢化や一世の減少で、次世代の県人子弟へどう受継いで頂くか、という点であります。

当地生まれの二・三世はじめ日系人には「日本への郷愁」を感じる度合いが少ないのではと思います。しかし一世の父母や祖父母の影響、或いは県費留学研修生として岩手や日本を学び知った方々は、短期間でも日本に住めた事を良かったと思っている筈です。

これからの県人会は自然と二・三世へ世代交代を願う外あり得ないと考えます。県人会の活性化には若い人達の力と知恵が必要であると共に、執行役員に若い人達にどんどん入って貰いたい、と強く願っております。

創立初期役員や会員皆様が築いてこられた当県人会館は、皆様の大切で大きな財産で、現在、時価評価すると大変な価格です。その財産を保有する県人会の発展の為、ご協力をお願い致します。もう一つ、会員・賛助会員及びご家族の皆様にお願ひがあります。

と言いますのは、当会報への皆様の投稿をお願い致します。昔の苦労話や今の日常生活で「頭にきた・楽しい・悲しい」事、ブラジルや日本に対する思い、etc・・・何でも結構です。皆さんの頭の中にある想いを、文字に表現してみませんか。

年齢・性別・国籍一切不問です。県人会では、年4回会報を発行しており、この中に皆さんからの投稿を掲載する予定ですが、紙面の関係から、投稿の際は、原則として800字（原稿用紙二

枚）程度又はそれ以内でお願いします。連載形式も歓迎します。

尚、当コーナーの前段で「県人会発展の為」の意見もお願いしましたが、こちらは字数制限はありません。またご意見・投稿双方日本語・ポ語どちらでも結構です、掲載は両語を予定しています。会報・ふるさとだよりはそれぞれ年4回の発行の為、投稿は直ちに掲載発行とはなりません。投稿数が多い場合には、臨時発行も検討致します。奮ってご参加・ご応募下さい。

県人会への送付先
 郵送の場合 Rua Thomaz Gonzaga 95-M
 Liberdade São Paulo SP Brasil CEP 01506-020
 メールを利用する場合 E-mail : iwate@iwate.org.br
 県人会の電話 (011) 3207 2383

青年ボランティア4人が図書整理

交換留学生でボランティア活動をしている、吉原さん、小林さん、秋山さん、大浦方さん4名が本会の「ふるさと図書室」の整理を2月の10日に引き続き24日と3月11日にも行った。

きっかけは2月4日吉原さんが突然やってきて図書2冊を借りきた。交換留学生できているという自己紹介から始まり、仲間に働きかけて図書整理の手伝いという事であった。

ありがとうございます。
 Jovens estagiários vindo do Japão, realizaram trabalho voluntário, organizando a biblioteca do Kenjinkai.



誰がいるか分かりますか

けんじんかい そうりつ しゅうねん き ねんしゃしん
県人会創立 15 周年記念写真

Reconhece alguém nesta foto ?

1973 年 10 月 20 日



先日図書棚の修理や写真の整理をしていたら上の写真を発見。県人会創立 15 周年式典 (42 年前、阿部 2 代目会長当時) の写真で、県から当時の小原農政部長と小川農政企画課員がお祝いに駆けつけ、ガルサやバストスを訪問したと記録に出ています。(紙面の都合上 苗字だけ記します。) この写真を良く見ると現在ご存命の方は数人のみで、多くの方が天国に召されています。誰が写っているか判りますか？私 (千田) も多くの方を見ておりましたが名前を思い出せません。

序に歴史を遡ってみましょう。岩手県からの来訪者は 1958 年ブラジル移民 50 周年に志賀参議院議員が臨席されました。

(以下、敬語表現を止めてさせていただきます。)

60 年代には岩手イグアス村建設のため、県から担当者が訪れている。その後各市町村長や県・国の代議士、農協関係の農業視察団や報道関係者が多く訪れ 1958 年から 1971 年 8 月迄 50 数名がブラジル、



パラグアイの両国を訪れている。64 年 (江刺家初代会長) の創立 5 周年には千田正樹知事が、小池農務部長・岩手日報から守屋氏・藤村岩手放送カメラマンらを随

2 回目訪伯で、佐藤農政部長、久能岩手日報記者らが随行。当時千田県知事は牛肉の増産計画のためパラグアイを視察、各県人会を激励しサンパウロへ。州内のフェルナンドポリス地方を視察。現地の市長は、市を挙げて歓迎し千田県知事に名誉市民証を授与。

20 周年 (吉田 4 代目会長) には杉山副知事、佐藤農政部長、谷村矢巾町長、和田農政企画主任などが訪れている。

その後 (当時村松 5 代目会長) 中村県知事一行も来伯。当時の小さな県人会事務所を訪れた知事は県人の拠所となるべき会館の必要性を痛感。母県の補助も受け 1983 年に現県人会館を購入し会員のみならず県人間の親睦の場が出来た。

25 周年は新会館披露を兼ね、岡上副知事が第 4 回南米移住地視察団を率いて来伯。この頃に県人会婦人部を発足させる。

30 周年には、中村県知事が盛岡山車、さんさ踊り、鬼剣舞関係者 80 名と共に祭りに参加。当時の日系集落地街路で「山車」を引張り、日系人やブラジル人の度肝を抜いた。その間テレビ岩手が中村県知事や関係者と県人会を結び衛星中継番組「望郷の彼方からボンジア」を通じ県人や子弟の活躍を岩手県民に紹介した。翌年青年部を発足。



35周年（菊地第6代目会長）は佐々木副知事一行が来伯、式典には慶祝団、更に岩手民謡使節も初めて参加。式典会場では工藤県知事や関係者と結んだ衛星中継がTV岩手により「望郷の大地へのメッセージ」が収録され岩手県人会が再び紹介された。

40周年（1998年）は、若干42歳で知事に当選した増田県知事一行が来伯。この頃からアルゼンチン、パラグアイ3県人会へも訪問。ブラジル県人会式典に参加。

45周年（千田7代目会長）も増田県知事一行を迎えた。この頃から

当会式典に在外県人会代表者を招待し参加してもらい、県人



会相互の交流が始まる。2年後のピラポ県人会式典に当会からバス1台を借り切つて、お祝いに参加。

50周年はブラジル移住100周年行事もあり、式典は移民の日の6月にあわせ達増県知事一行や慶祝団を迎え、移民導入を図った杉村 澹第3代ブラジル公使の墓碑改修をリオ日会連盟鹿田会長に協力をお



願い、多くの慶祝団を迎えて12日新墓碑改修披露式を行った。リオ在住日系人に岩手げいのうしせつだん 芸能使節団の民謡民舞を初めて披露。12日サンカエターノ市立劇場でも披露され、芸能団の活躍が目立った。14日慶祝団歓迎前夜祭、式典は6月15日に行われた。岩手日報社、IBC 岩手放送が取材報道された。

55周年（2013年）は、2011年の大震災で慶祝の要請を憂慮したが、在ナ米県人会がそれぞれ義捐金や物品での支援をし、被災者・被災地のその後の復興状況を連絡してくれるようお願いした。パラグアイのイグアス県人会が結成50周年という事で、小原イグアス県人会長と打合せ、入植祭が行われる日程に調整し、母県と共に岩手民

謡協会の藤沢会長に、お隣の国パラグアイでの公演を働きかけた。



結果、知事一行はアルゼンチン県人会を訪問後サンパウロへ。

式典では県知事の「ふるさと復興状況の報告」があり、これを聴いて多くの会員も安堵した様子。

祝賀会、郷土芸能披露には一流の芸達者に売出中の歌手「福田こうへい」も参加。当地でも既に知名度が上っていて「こうへいファン」が詰めかけた。

慶祝団一行はパ国アスンシオン、ピラポ、イグアス県人会を激励訪

問、その先々でたいへん喜ばれた。

その後、知事一行と芸能使節団はニューヨークを訪れ被災地報告や芸能使節団が公演し、二市物産展も行われた。

この年「こうへい」さんはNHK 紅白に初出場している。



南米移住者母県訪問記念 1982年6月26日



県人会は長い歴史の中で訪問者歓迎や情報交換と共に、母県を訪問し情報交換や交流を行っています。今後出来れば県人会の歴史を時々掘出していきたくと考えていますので、残り少

ない会員の皆さんから多くの情報提供をお願いいたします。

日本・ブラジル外交関係樹立120周年

今年（2015年）は日本ブラジル外交関係樹立120周年（1895年～明治28年11月5日、「日伯修好通商航海条約」調印により外交関係を樹立）を契機に、両国関係を更に強化・深化するため、記念行事を実施することを確認。

記念事業実行委員会は昨年8月設立され、各種イベントや資金調達手段、ロゴマークが検討された。イベントのメインは「花火大会」を予定。

日本政府は文化などを紹介する「ジャパンハウス」をサンパウロに建設するようである。



県人会ニュース編集

記事編集	千田 曠暁
校正・ルビ・編集	平野 稔
ポルトガル語等翻訳	多田 孝則 マウロ

岩手県人会ニュース 188号 2015年4月発行

TEL/FAX (11) 3207-2383 www.iwate.org.br e-mail iwate@iwate.org.br
Rua Thomaz Gonzaga 95-M Liberdade São Paulo Brasil CEP 01506-020

岩手県人会

Associação Cultural e Assistencial Iwate Kenjinkai do Brasil



いわてけんじんかい

岩手県人会のプログラム (Eventos)

4月12日(日) 11時より「第56回会員交流誕生会」食事は持ち寄りをお願いします。飲物、ケーキは県人会で用意。

56° Confraternização e Aniversariantes Data : 12/04/2015 a partir das 11 horas MOTIYORI – Bolo e Bebidas (Kenjinkai)

5月17日(日)「第9回わんこそば大会」があります。

9° Festival de Wanko Soba, Data : 17/05/2015 a partir das 11 horas Convites Antecipados no Kenjinkai

5月24日(日) 午前9時より「第9回東北ブロック青年部主催運動会」があります。 11° UNDOKAI – Grupo Tohoku-Hokkaido Data : 24/05/2015 a partir das 09 horas-

Local : Colégio Marista Arquidiocesano – Rua Domingos de Moraes 2565 (Metrô Santa Cruz)

Ingresso : Doação de produto de limpeza ou higiene pessoal para ENKYO

東日本大震災 4周年追悼集会

去る3月11日(水) 午前10時から宮城県人会で、福島、宮城、岩手3県と主要団体協賛で『東日本大震災4周年追悼集会』が行われ、約80人が参集した。



写真提供 伊東 信比古 氏 (しゃしんていきょう いたう のぶひこ し)